

平成 20 年（2008 年）12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（3 日目）

平成 20 年 12 月 12 日（金）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	渡久地 政 作 (自民・無所属 連合)	1 教育行政について	平成 22 年度全国高等学校総合体育大会美ら島 沖縄総体 2010 について (1) 平成 20 年 12 月 3 日に美ら島沖縄総体 2010 那覇市実行委員会設立総会及び第 1 回 総会が開催されたが、実行委員会がどのよう な目的で設立されたのか、また、第 1 回総会 はどのような内容であったか伺う (2) 本市において 6 競技(7 種目)予定してい るが、それぞれの競技会場はどこか、また、 会場整備は万全か (3) 大会運営にかかる予算はいくらか、本市の 負担分はいくらか
		2 中心市街地 活性化につい て	国際通りを中心とした中心市街地の活性化に ついて、本市としてどのようなイメージを持ち、 プランがあるのか、方向性を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 12 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	高 良 正 幸 (自民・無所属 連合)	1 環境共生都 市について	(1) 「市民 1 人 1 本緑を増やそう運動」について伺う (2) 小中学校における環境教育について 緑のカーテン事業を含めた現状について伺う これからの展開について伺う
		2 福祉行政に ついて	高齢者公共交通割引制度について (1) この制度の意義と目的について伺う (2) この内容と実施予定日について伺う
		3 教育行政に ついて	那覇市青少年育成総合施策について (1) 那覇市青少年育成総合施策の趣旨について伺う (2) 昭和 60 年に策定されたあけもどろ青少年 プランについて伺う (3) 第 4 次那覇市総合計画との関連性について伺う (4) 現在の青少年育成事業の課題と、今後の施策について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 12 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	瀬 長 清 (自民・無所属 連合)	教育行政について	(１) 小中一貫校について 教育課程の特例として全国で小中一貫校を実施している小中学校が増加している これは現在の子供たちの成長と現在の「６・３制」のギャップが生じているからといわれている 子供たちの成長に対応した新しい教育改革である小中一貫校について、当局の所見を求める 那覇市は小中一貫校の意義について、どのように認識しているか、また、小中一貫校を推進する上での課題について、どのように考えているか 今後那覇市として、小中一貫校について、どのように取り組んでいくのか伺う (２) 小中学校への太陽光発電の導入について 経済産業省ほか３省庁は、去る 11 月 11 日に太陽光発電の導入に向けたアクションプランを発表している。その中で環境やエネルギーに関する教育をモデル校に設定し、太陽光発電パネルの設置費用を補助することになっている。そして全国の公立小学校に耐震化と合わせて太陽光発電システムを設置するよう働きかけコストの削減と環境教育の両立を図ることを目指している そこで、環境教育としての太陽光発電の導入について当局の所見を求める 現在、那覇市で実施されている環境教育はどのようなものか伺う 太陽光発電の補助制度の内容とこれまでの実績はどうなっているか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			太陽光発電の小中学校への導入について、那覇市としてどのように考えているか伺う 【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 12 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	久 高 友 弘 (自由民主党・ 市民の会)	港湾行政につ いて	(１) 泊ふ頭用地内で、国道 58 号沿いの緑地内 になぜ民間ビル(元琉球信販)が建っている のか理由を伺う (２) 臨港地区内における構築物の規制がある。 上記の建物は規制の対象になるか、ならない か伺う (３) 上記の建物は早期に撤去されるべきであ ると思うが、当局の考えを伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 12 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	平 良 識 子 (社 社 連 合)	1 おもろまち 一丁目の市有 地売却につい て 2 学童クラブ の充実につい て	(1) 地域再生協議会について 「那覇市地域再生協議会設置要綱」第 2 条において、「ただし書」を付加した理由はなぜか 協議項目の制限をしたことについて内閣府の「有権解釈」を伺う 構成員（団体）について、誰がいかなる判断で選定したのか。また地域関係団体等の分野の委員について、5 つの団体を選定した理由を伺う (2) 環境政策として、開発に伴う生活環境の悪化について、その評価と対策を示されたい (3) 住民への事業者説明会が中断しているが、いつ再開されるのか (4) 「周辺環境調和型『亜熱帯庭園都市』による地域活力の再生」事業で雇用創出をうたっているが、非・正規雇用の割合を伺う 国は今年度から障がい児を受け入れる学童クラブへの補助金加算を約 2 倍に増額した。以下伺う (1) 障がい児の受け入れ体制はどうなっているか (2) 障がい児の受け入れにかかる補助金の増額について、本市の対応はどうなっているか 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 12 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 経済問題について	(1) ばくちのような投機＝マネーゲームに狂奔する「カジノ資本主義」が破綻、アメリカの金融危機に端を発した景気悪化が、世界に広がり、我が国の経済と中小零細企業に深刻かつ重大な打撃を与えている。いま、この未曾有の事態に対して、政治が緊急対策に全力をつくすことが求められている。本市での影響と独自にどのような緊急経済対策を講じているかについて問う (2) わが党が、繰り返し提案してきた「那覇市中小企業振興条例」の制定を翁長市長は今回の市長選で公約した。同条例の必要性と制定スケジュールについて問う (3) 県内各地の米軍基地返還跡地での実績は、基地を撤去したほうが地域経済も発展し、雇用も、税収も大幅に増えることを実証している。那覇市の今日の発展は、米軍基地を撤去し新しい街づくりをすすめてきた革新市政の大きな実績である。新都心における返還跡地の経済効果について問う
		2 雇用問題について	(1) 大企業が派遣社員や期間社員などの非正規雇用の労働者を大量に解雇する計画を次々に発表し、「派遣切り」「雇い止め」の嵐が吹き荒れ、さらに、正社員「リストラ」計画も相次ぎ、大失業の危機が国民を直撃している、沖縄の雇用情勢、来年春の県内大学・高校新卒者の就職内定率、内定取り消し、本市の緊急雇用対策について問う (2) 那覇市、那覇市役所における非正規雇用の実態（数、割合、平均年収）について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 モノレール 延長・交通行 政について	(3) 自治体は、その契約を通して労働者の生活を守り、地域経済、社会の健全な発展に資することが求められている。然るに、教育委員会は他の部局と違い、是正を求められて以降も最低賃金以下の警備契約が続いている。脱法行為について、国語辞典（大辞林）では、「形式的には強行法規に違反してはいないが、実質的にその法規の趣旨に反する行為」と解説している。そこで、教育委員会が最低賃金以下の労賃しかない警備契約を是正しない理由と、契約後に最低賃金適用除外を受けている警備員は適用除外のどの項目に該当しているのかについて明確な答弁を求める (1) モノレール延長の来年度事業着手に向けて、県と那覇市、浦添市、沖縄都市モノレールの4者の基本協定の締結の目処と開通までの所要期間について問う (2) 現在、モノレール駅での発着時間の告知は掲示されている時刻表と音声での案内となっている。利用者、観光客のためにも発着時間が電光表示で分かるよう改善を図るべきではないか。モノレール会社への働きかけについて問う (3) こどもやお年寄り、市民の安全を確保するために、道路の幅員が広がった石嶺線のぎば饅頭店入口の交差点、石嶺中学校・バスターミナル側とJA首里スーパー側の間、また、首里りうぼう前に押しボタン信号を設置すべきではないか。その実現への取り組みについて問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 20 年 12 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	桑 江 豊 (公 明 党)	1 住宅行政について 2 環境行政について 3 交通安全行政について	市営住宅空家待ち入居者募集について以下伺う (1) 現在の募集方法 (2) 過去 3 年の競争率の推移 (3) 住宅弱者（高齢者、障がい者、低所得者、多子世帯等）への対応策 (4) 直近の空家待ち入居者募集の内容 資源ごみ回収事業について以下伺う (1) 通称「抜き取り禁止条例」施行後、今日までの現状 (2) 昨今の買取価格暴落の内容 (3) 今年度の現在までの資源ごみ収益金額及び歳入見込額 交通安全対策について以下伺う (1) 市道田原 12 号（小祿市営住宅裏通り）横断歩道への外灯設置 (2) 市道小祿 51 号（ＴＳＵＴＡＹＡ小祿店から入る）急カーブへのカーブミラー設置 (3) 田原 1 丁目、金城 1・2 丁目における市道の交通安全対策について 豊見城警察署から公安委員会へ上申(平成 18 年 2 月 2 日)後の進捗 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長